

生駒北小中学校だより

令和5年2月号

文責 校長 中井 一郎

校訓「 聡明 純真 健康 」

教育目標「自ら考え行動し、未来を切り開く児童生徒の育成」

新春！ 百人一首大会 【中学校】

1月18日(水)、新型コロナウイルス感染症の感染拡大にともない、2年間は中止になっていた「百人一首大会」を1年生と2年生が合同で開催しました。

1年生と2年生が男女混合で4～5人のグループに分かれ、読み手に合わせて札を取り合いました。

読み手は1年生と2年生の先生方と校長、井本教頭がつとめました。

上の句を聞いただけで札を取る生徒もいて、第1位は67枚も取りました。札を取った者は喜び、取られた者はくやしがり、楽しさとともに緊張感も味わえました。学年も男女も関係なく、みんなで大いに盛り上がりました。

優勝した学級と上位の生徒は後日に全校集会で表彰されます。

今年は少しずつ以前に行っていた行事を復活させています。感染対策を万全にしながら、より良き伝統に触れる活動を増やしていけたら嬉しいです。

中学校1年生と2年生が仲良く、楽しそうに取り組む姿を見ていると、本当に微笑ましく感じました。日本の昔ながらの遊びは意義深く、面白いですね。



老人会との交流♪ 【小学校】

1月23日(月)、3年生が老人会のみなさんと交流をしました。3つのグループが3つの教室に分かれて、①子どもたちの生活（衣食住など）、②子どもたちの学校と学校生活や遊び、③子どもたちの高山地域の様子などのお話を聞かせていただきました。

写真や地図を使いながら、優しく丁寧に教えていただきました。今とかなり変わっていて、たいへん勉強になりました。



老人会との交流は2学期にも小学校1年生と2年生で行いました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大にともない、中止になっていた行事ですが、今年度の学校運営協議会の会議で老人クラブの代表の方から実施を申し出ていただき、行うことができました。

昔の遊びを教えていただいたり、昔のお話を聞かせていただいたりして、子どもたちは目を輝かせて取り組んでいます。地域の方々のご理解とご協力に感謝の気持ちでいっぱいです。



「目標」と「めあて」をもって

第3学期の始業式に「1年の計は元旦にあり」ということわざを紹介しました。新たな年の初めに目標を立てることが、その年を充実させるためには大切ですよという話をしました。その後、それぞれの学級で今年の「目標」や「めあて」を考えました。教室や廊下の壁にはっている学級もあります。

元大リーガーのイチロー選手が「目標は高く持たないといけないけれど、高すぎると挫折(ぎせつ)してしまう。だから、小さくとも自分で設定した目標を一つひとつクリアしていけば、いつかは夢のような境地(きょうち)にたどりつく。」とっています。

大きな目標を達成するためには、小さな目標の達成をいくつか積み重ねていく方法もあります。1年間を通して、しっかりと目標を立て、じっくりと取り組みましょう。それにより、皆さんが心身ともに大きく成長してくれることを期待しています。

雪合戦

1月25日(水)、10年に一度の寒波が来て、一面が雪景色になりました。登校してきた小学生と中学生は、早速、雪合戦を始めました。雪が積もるほどの寒さも、子どもたちには全く問題なしですね。朝からテンションがあがって、楽しそうでした。



保護者の皆様へ

3学期が始まって1ヶ月が過ぎようとしています。いよいよ中学3年生は高校入試の時期を迎えました。また、児童生徒の皆さんは寒さが厳しい中ですが、元気に学校生活を送っています。2月以降も卒業や進級に向けて、大切な時間を過ごして欲しいです。

さて、生駒市教育委員会からお願いがございます。生駒市では、市内の小中学校で勤務いただく講師の方を募集しています。教員免許状を保有しておられながら、現在は教職に就いておられない方を対象とした説明会を開催いたします。下記のURLかQRコードからご覧いただき、ご参加いただきますようお願いいたします。

お知り合いの方に紹介していただいても有り難いです。どうぞよろしく
お願いいたします。

【家で眠らせている教員免許状、生駒の学校で活かしませんか？】

<https://www.city.ikoma.lg.jp/0000031548.html>

